

超大型で強い台風二十三号

豊岡市立三江小学校

六年

畑中 尚也

台風二十三号は、今まで経験した事のないとても大きな台風でした。

僕の地区にも、防災無線で避難勧告が出され、避難所で一晩過ごしました。お父さんは市役所で働いているので、一つ夜で避難しおくれた人達を助けに行っていて、僕と弟とお母さんの三人でした。

次の日、避難所から外を見ると、昨日とは全然ちがう光景が目の前に広がっていました。堤防が決壊したせいで、川があふれかードレイルも見えなくなっていました。堀川橋を自衛隊の車が走っているのも見えました。

僕の家はこなっこのいるのだろう。避難所からは屋根しか見えなかったのですが、ますます不安になりました。

家の近くまで行けるようになって、たのは、午

前十一時頃で、玄関のドアの半分位まで水につかっ
ていました。ぼくは、シヨツクで頭がホーツとして
いました。でも、お父さんが帰って来ているとおい
いちゃんが教えに来たく水たので、急にうねしくな
って走って行きました。行った時は遠くからしか会
えなかった。お父さんはとてもつかれた顔をしてい
ました。お父さんでもお父さんは、また出て行きた
と思いました。自分の家もつかっているのに大変だ
と思いました。そして、その日の夜、やっと家の中
に入りました。家の中はめちゃめちゃでした。次の
日、三人だけでしようかと困っているところ、近所
のお兄さんが手伝いに来てくれました。自分の家
でもないのに一生懸命手伝ってくれたので、とて
もうれしかったです。この他にも、たくさんの人に
助けてもらいました。応援してもらって、人のありが
たさが分かりました。もう台風は来てほしくな
いけど、皆さんの事を学ぶことが出来ました。